

第1回新市庁舎整備に関する市民説明会（会議録要旨）

- 1 開催日時 令和5年11月7日（火） 14:00～15:35
- 2 開催場所 プラザおでって3階 おでってホール
- 3 出席者
 - (1) 市民 93名
 - (2) 事務局
内館盛岡市長、佐藤総務部長、遠藤新市庁舎整備室長、齋藤都市計画課長
- 4 説明会の会議録要旨 次のとおり

【司会】

定刻となりましたので、ただいまより新市庁舎整備に関する市民説明会を開催いたします。私は本日の司会を務めます総務部管財課の早坂と申します。よろしくお願いいたします。開催に当たりまして内館茂盛岡市長から御挨拶を申し上げます。

【内館市長】

皆さんこんにちは、盛岡市長の内館茂です。まずは、たくさんの皆さんにお集まりいただきまして、嬉しく思っております。

みなさん、盛岡は好きですか。私は岩手で生まれ育ちましたが、若い頃に外に憧れて、リュックサックを背負って切符だけ買って、放浪した時期がありました。また、東京で一回就職しました。その時新入社員で集まった時、隣に座ったのが今の私の妻でございます。東京から盛岡に来てもらいまして結婚しました。

私は盛岡が大好きです。昨年には一人の市民として、新しい市庁舎のワークショップに参加しました。皆さんと一緒に5回でしたか6回でしたか、いろいろな意見があるなと感じました。喧々諤々、いろいろやってみんな盛岡が好きなんだと思いました。

そろそろ大詰めに入った段階で、盛岡市役所がどこの位置かが、50年後、100年後の子供たち孫たちの世代に向けたメッセージになることを考えながら、決断していかなければならないことと思っております。

最後になりますが、先ほどマリオスで開催されている福祉大会で挨拶をして参りました。そこで話してきたのは、性別・年齢・障がいの有る無しを超えて、自分と違ってみんなOKだよ、と言える盛岡を夢見て生きてきました。皆さんもいろいろな意見があると思いますので、是非とも今日はたくさんの皆さんから意見をいただきたいと思います。この後最初はこれまでの経緯などの説明があり、その後質疑に移ります。ぜひとも一言ずつでも思っていることを教えていただきたいと思います。

改めて本日はお越しいただきありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【司会】

それではさっそく、説明に移らせていただきます。説明の後に皆様から御質問御意見を頂戴する場がございます。どうぞ、遠慮なさらずに御意見お聞かせいただければ幸いです。また、本日は資料と一緒にアンケート用紙をお配りしております。説明会終了後のお帰りの際に提出箱に出していただくか、後からスマートフォン等でも回答いただけます。用紙右上のQRコードからお進みください。では、盛岡市総務部管財課新市庁舎整備室長の遠藤から説明申し上げます。

【遠藤室長】

(別添資料により説明)

【司会】

説明はここで終了となります。ここで皆様から御質問、御意見を頂戴したいと存じます。できるだけ多くの方に御発言いただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。係の者がマイクをお持ちしますので、御質問御意見のある方は挙手をお願いします。

【市民1】

今の話を聞いていると、あなた方はもう新しい庁舎ありきで進んでいますね。耐震工事したわけですが、その後の庁舎の基礎体力を市民に公表していませんよね。そこが一番問題じゃないですか。県庁もそういう問題があるということで、新聞に載っていましたが、改修工事をすれば30年もつと書いてあります。県庁は1965年の4月に完成したんです。市役所は1962年ですから2年程度早いとはいえ、当時の東京オリンピックと当時の建築技術を考えれば、盛岡市の庁舎もあと30年もつと私は見ている。何もデータを発表しないで新しい庁舎ばかりを取り上げるのはどうか。

盛岡市の実力は東北の県庁所在地で最低ですからね。あなた方のやっていることは最低だ。上物だけを新しくして中身が変わらなければ何の意味もないのではないか。

まずは今の建物の体力をちゃんと広報に載せてください。有識のあれだっていつの間にか決まっている。イエスマンの方が多く選ばれていたんだ。新しい庁舎という前に、本当に庁舎を新しくする必要があるかを話し合うべき。あなた方はいろはのいの字も分からないんですね。だから東北で最低レベルになってしまう。20年間、のほほんとしていたわけですから、まずは今の体力を広報に載せて。盛岡市の財政力は赤字になっていると出ていますし、硬直化は仙台に次いで2位ですよ。財政見通しに建設費は入っているんですか。これから日本は衰退し、盛岡市も衰退するんですよ。あなた方の実力が伴わなければ何の意味もないんですよ。中身で勝負しないとだめですよ。

【司会】

事務局から何かありますか。

【遠藤室長】

平成19年度に耐震診断を行い、平成22～25年度にかけて耐震工事を行っています。その際に

はその後 20 年使用できることを想定して、目安としてですが、工事を行ったところです。

【市民 1】

水害地域というけど、たしかに盛岡は川の街だが、四十四田ダム、綱取ダムがあれば、決壊しない限り大丈夫です。3.11 のような強い地震が来ても持ちますよ。今のままで十分です。分散した方が危機管理ができるんです。

【司会】

ありがとうございます。御意見として承ります。皆様から頂いた意見は事務局を通して新市庁舎整備審議会に全てお伝えします。できるだけ多くの方に意見をいただきたいと思っておりますので御協力をお願いいたします。真ん中の方、手が上がりましたのでお願いします。

【市民 2】

市長、今日はよく説明会をやってくれた。この説明会あと 2 回やるんでしょ。3 回か。岩手日報その他によれば、谷藤市長は内丸が適地ではなかろうかと言って市長を辞めていった。盛岡市議会の 7 割は内丸がよいとの意見であります。市長は最初からこの問題に携わったわけではない。途中でバトンタッチしたわけだが、内丸の場合、どこが市庁舎の適地かが問題である。岩手医大の跡地がよいというのであれば、岩手銀行と裁判所の間の道路は今 2 車線だが 4 車線にして、その交差点は交通渋滞になるので、市の職員は時間前に入るからいいけど、市民はその後に入るから中ノ橋通や茶畑からだ入りにくい。問題は内丸のどこが新しい庁舎の最適地であるのが発表できるのはいつなのか。市長から聞きたい。

【内館市長】

ありがとうございます。そのことも含めて審議会で話し合っている最中ですから、審議会の意見を聞いて、市民の皆さんの意見も聞いて考えていきたいと思っています。

【市民 2】

聞きたいのはそういう答えではなく、いつ適地が決まるのかを聞きたい。いつ場所が決まるんですか。

【佐藤総務部長】

私から答えます。総務部の佐藤です。今、審議会で調査審議が行われていて、後ほど答申を頂くことにしています。その答申をいただいてからの検討となりますのでもう少し時間がかかります。こうして市民の皆さんの意見を聞きながらですので、今いつ頃となるかはお答えできかねますので、御了承ください。

【司会】

他の方の手が上がっておりますので、次の質問を最後としていただくようお願いします。

【市民 2】

まだ質問しているんです。議会の 7 割は内丸だと言っている。その意見をまとめるのが市長の役目だ。その意見を市民に開示して具体的な土地をここだと示してほしい。

【内館市長】

御意見ありがとうございます。心して進めて参ります。

【司会】

ありがとうございました。次に手が上がっている方お願いします。

【市民3】

資料の13ページ、個々の課題の中に、現在地での建替とありますが、その選択肢はないですね。現実的ではなくて、盛岡市役所としては内丸エリアであれば、32,000㎡が入る場所はどこですか。決定していないでもいいんですけど、このあたりかな、というのはありますか。どこをイメージしているんですか。

【遠藤室長】

32,000㎡は延床面積ですので、実際の土地面積は12,000㎡で。

【市民3】

細かい話はいいんですが、どこをイメージしているのかを聞きたい。

【遠藤室長】

具体的な土地については申し上げられません。今、内丸エリアについては、内丸エリアの再整備を行う内丸プランと並行して進めています。そのなかで様々な地権者とのお話を進めながら検討しているところです。

【市民3】

資料13ページは、当時の検討状況ですから、現時点では課題ではないのではないかと思ったので話しました。他のエリアになるかも分かりませんが、具体的な土地を想定されているんじゃないかと思って質問しました。

【司会】

ありがとうございました。後ろで手が上がった方お願いします。

【市民4】

聞く前に資料を読んで内容はよく分かりました。理念や方針はごくごく当たり前の話であって当然のものです。要は、市民がワクワクするような計画を持ってほしい。そこには相当なワクワクするような。専門家、学識経験者といってもどなたか分かりませんが、どれほどの経験値をもってどのように物事を進めてきたのか、我々は知らない。盛岡に限った話ではないが、何かといえば専門家というが、市民の集いを開いてもらったのはありがたいが、市民に通じるような言葉でやり取りしなければ、市役所のカウンター越しに話をしているのと変わらない気がします。

「ワクワクする」がキーワードで、そこに建物が存在することで全国から人が見に来るくらいの発想で取り組んでもらえればいいと思う。常識的な話ではなく、いろんな規制があるのは承知で言うが、3つの候補以外に検討する余地があるのであれば、盛岡城跡公園を提案したい。全国のいろんな方の意見を見ると、特別特徴のない公園とされています。歴代の市民の方がイチョウ

の木か何かを寄付した過去の歴史を生かしながら、敷地内の高低差をうまく結びつけるかと考えると、旧農林会館の岩手山が見える方向をガラス張りの市民ギャラリーのようにして収益を上げられるスペースを考える。

戦争真ただ中の現在、これは危機です。10年後に市庁舎が完成したときにミサイルが飛んでくるかもしれない。地下3階に市民のための避難場所を作るくらいのことを考えてほしい。平時はトレーニングジムなどにするなど考えないと、ただ建替で、また60年後に老朽化したから建て替えて借金を繰り返していたら盛岡の発展はない。どうせなら、変わるものをやりましょう。予算は概算しか出ないのは分かるが、自分なりに計算すると500億円程度かかると思っている。いずれワクワクするもの、市民が寄付してもいいと思えるもの、高層ビルではなく地に這ったような建物がよい。

幼稚園に通っていた時、北山に住んでいたが、盲学校のあたりが田んぼだった当時、30cmくらい水たまりができて以来、洪水らしい被害がない。建築技術を生かせば、今更、中津川が氾濫したらというレベルの低い会話はやめてほしい。盛岡の街を世界にアピールするのであれば、ロンドンに次ぐ世界第二位の都市をまともに受け止めず、盛岡独自の発想を取り入れるべき。200年300年持たせる建物を造ってほしい。長くなりました。

【司会】

ありがとうございました。御意見として事務局で受け止めさせていただきます。

先ほど手が上がった前の方の方お願いします。

【市民5】

本当に現在の建物は持たないのか、科学的な審査結果がはっきり分かりません。まだまだ庁舎は持つのではないのか。庁舎が手狭ならテレビ岩手や隣の駐車場を買い取って、市の庁舎にしてしまえば、財政的にもよいのではないのか。

内丸地区で困るのは、駐車場が狭いこと。中津川に与ノ字橋から中ノ橋まで全部駐車場にしてはどうか。現在の技術があればできるのではないのか。無料にすれば、昔のように客が戻ってくるのではないのか。現在は周辺に商業施設があり、駐車場が無料であるために流れていっているの、分散する市庁舎を一括集約するとかえって不便ではないか。分散する庁舎をうまく活用すれば、中心部に来なくても便利に使えるのではないかという検討も欲しいと思います。

【司会】

ありがとうございます。御意見承ります。そちらの女性の方お願いします。

【市民6】

このような場を設けていただきありがとうございます。伺いたいのは、今後の流れについて、新市庁舎供用開始のゴールが見えていない。市として目標をいつ掲げているのかということですが。資料を見ますと検討課題が多いですが、目標を定めて進めていくべきではないかと思えます。市民に投げかけていただければお手伝いできることもあるかもしれないと思えます。

【遠藤室長】

目標年度のお話ですが、現時点では具体的に掲げていない状況です。今回の基本構想で策定するのがエリア、その後用地選定と取得を行うこととなります。エリアによっては用地取得に時間を要することが想定されます。例えば内丸エリアについては既存の建物がある中での検討のため、仮に内丸となった場合は多くの年数を要する可能性があります。

【司会】

ありがとうございます。次の方をお願いします。

【市民7】

盛岡市民です。ここ最近の盛岡市の施策を見ていると、西口開発や駅前開発で発展してきましたが、市の中心部が衰退すると盛岡が衰退してしまう。市庁舎がいなくなるのは損失が大きい。老朽化により安全性が確保できないのであれば建替は止む無しですが、内丸に残ってほしいと思います。

【司会】

ありがとうございます。御意見として受け止めさせていただきます。

【市民8】

少子高齢化、人口流出が止まらないのは魅力的な働き口がないからです。庁舎建設の前に、企業誘致しないと盛岡の発展はありえないと思います。駐車場が狭いとか言っていますが、あと10年20年すると我々高齢者は車が使えなくなる。若い人たちが住み続けられるために今すべきは、外貨を稼ぐ青森市のような力が必要です。青森市の観光行政はピカ一です。そういうところを見習わないといけない。職員が切磋琢磨しなければいけない。岩手公園に造った方がよいという意見がありましたが、岩手公園の石垣は崩壊します。これからマグニチュード9クラスの地震がやってくるのだから。日本が将来ここにあるかも分からない世の中だから、今すべきは外貨を稼ぐための方法を職員が考えなければならない。今必要なのは借金を減らすこと、これは日本と同じ。ロンドンに次ぐ2番目と言われているが、旭川や松本など魅力的な場所はたくさんあります。観光客を引っ張ってくるにはまず道路を穴埋めしてください。穴だらけの道路では印象が悪い。地道に急いでやるべきで、呑気なことを言っている場合ではありません。

【司会】

ありがとうございます。後方の方をお願いします。

【市民9】

一つ、具体的に教えていただきたいのは、整備エリアについてです。3つのエリア以外も含めて検討すると説明がありましたが、審議会を何回か傍聴していますが、その他のエリアについて言及されたことはほぼないと思っています。市民会議の段階ではそれ以外のエリアも挙がっていたと思いますが、審議会では扱われていません。審議会では3エリアを点数化するなどして選定してほしいと諮問したのか、どこか1箇所を提案してほしいとしたのかということを確認したい

です。あと一つは審議会から答申を受けた後に、建設地はどうやって決められるのか。議会にかけるのか、市長の決断なのかを教えてください。

【司会】

ありがとうございます。事務局からお願いします。

【遠藤室長】

審議会への諮問については、これまでの報告書や意見書をベースに全体について審議をお願いしています。エリアについては3箇所からと決めておらず、その他のエリアを排除した形でお願いしたわけではありません。今後の決定については、審議会から諮問を受けた後パブリックコメントにより市民意見を聞きながら、議会にも報告しながら進めていきます。

【市民9】

誰が決定するのかを聞いています。議決か、市長決裁かを聞いています。

【遠藤室長】

市民の意見を聞いたうえで、最終的にはエリアは市長が決断することになります。具体的な場所の決定には議決が必要です。

【市民9】

エリアは市長が決め、具体の場所は議会が決めるという理解でよろしいですか。

【遠藤室長】

そのとおりです。

【市民9】

分かりました。審議会でその他のエリアについて一度も話が出ないので、その他エリアについては説明会のような場だけの話ではないかと思っています。審議会の委員がどれほど理解しているか疑問を感じていますが、審議会の進め方について、理念や方針など概念的な内容はたくさん議論していますが、それは当たり前のことで、基本構想で一番重要なエリアの議論をいつ始めるのかと思っています。別の方も言っていましたが、供用開始の目標を定めていないのはいかがなものか。5年10年でできれば早い方ではないかと思います。盛岡市の仕事の仕方を見ていると、普通の工事でも工期延長は当たり前なので、耐震補強して20年経つまでにできるのかどうか。具体的に何年と言えなくても、少なくとも何年度までにはと思って仕事をしないといけないと思います。もちろん、自然条件など不確定要素はあるでしょうが、少なくとも目標は定めないとはいけません。

【司会】

ありがとうございます。御意見として頂戴します。今の方の前の席の方お願いします。

【市民10】

用地交渉が難航した場合、交渉し続けるのか、手前の段階に戻って選定からやり直すのか、そこも含めてこれから検討なのか教えてほしいです。

【遠藤室長】

用地交渉については具体的に検討しておらず、これから検討していきます。

【佐藤総務部長】

室長の言ったとおりですが若干補足します。これまでの懇話会等の議論の中で土地取得の実現可能性が重要との視点も取り上げられていますので、それも踏まえエリア検討を進めていきます。

【市民 11】

駐車場も造るとすれば、相当広い面積が必要ですので、市民が使いやすい場所であれば交通の便がよいということになります。風光明媚な場所に市役所を造って、その後交通の便がよくなるかと言えなければならないだろうと思います。ただし、そこから 30 年 50 年経過したら変わるかもしれません。造る時点で利便性がいいところ、特にも高齢者が多いことを考えると街中だろうと思います。建物として市役所を造るのか。先ほど PPP/PFI の話が出ましたが、庁舎を借りるという考えはどうか。これから 30 年 50 年経ったら盛岡の姿がどうなっているか想像が難しい。それであれば、一つの例としてですが、医大跡地に大手デベロッパーが建てたビルに入居して 50 年入居するのも一つではないか。もっと砕けて考えれば、市で持っているマリオスを市庁舎にしてしまうのもよいのではないか。現在のテナント向けに新しくビルを建てて、市役所が入ってもよいと思います。30 年後に車を使って来庁する人がいるのか、自動運転の車が勝手に走り回っているかもしれない。これから大きく時代が変わろうとするときに、マリオスに入居して様子を見るのも一つだと思います。今の庁舎は取り壊して公園にすればよいと思います。

【司会】

ありがとうございます。大変恐縮ではございますが、予定の時間を過ぎてしまいましたので、以上をもって終了とさせていただきます。冒頭でも申し上げたとおりアンケートに御協力いただきたいと思います。今日話題にならなかった内容でも、お気持ちを書いていただきたく思います。いただいた意見はすべて新市庁舎整備審議会に報告し、市長も目を通します。アンケートは QR コードからスマートフォンでも回答いただけます。アンケートの提出は出口に箱を用意しております。それでは最後に市長からご挨拶を申し上げます。

【内館市長】

本当にありがとうございました。1 時間半しかなくて、もう少し皆さんからお聞きしたかったのですが、時間ですので終了となります。この後も 3 回の説明会を開催しますし、やり方を考えながら皆さんからの意見を頂けるようにしたいと思います。

今日はたくさんの意見をいただきありがとうございました。

【司会】

以上をもちまして、「新市庁舎整備に関する市民説明会」を終了いたします。ありがとうございました。